

【富士見が丘3丁目地区】新庁舎建設に関する地区との意見交換会 要旨

日 時 令和元年9月22日（日） 10:00～12:00
 場 所 富士見が丘防災コミュニティーセンター
 参加者 地区 19名
 町 7名（町長、副町長、政策担当部長、企画政策課長、財務課長、企画政策課職員2名）

概 要

1. 町長あいさつ
2. これまでの流れ 「広報にのみや」より（説明）
3. 意見交換

参加者	基本設計の予算が議会で否決され庁舎建設がストップしている中で町は予算を通すようにするしかない。本日、町民の意見を聞くというが、意見を聞くことはどういう意味や役割があり、意見がどう反映されるのかが分からないので、教えて欲しい。
町 長	これまでの町の説明につたないところもありました。皆さんの不安や心配に対して説明し、理解を得るために、意見交換をしたいと思います。
参加者	6月議会で基本設計の予算を否決され、同じ内容を今後の議会に出すわけにいかないで、12月議会か3月議会には見直した案を出すと思う。そのために、今日の意見交換会で意見を聞きたいというのなら理解できる。町は一体これからどうしようとしているのか、それを聞かないと意見を言えない。
事務局	整理すると、議会で基本構想・基本計画（案）を否定されたのではなく、基本設計に進むのを否決されたのだと認識しています。 基本構想・基本計画（案）を作成中に行ったパブリック・コメント、2度に渡り、3回ずつ行った説明会で多くの意見をいただき、特別委員会からは住民の意見を踏まえた修正の提案があったことをふまえ、修正しました。その中で、6月議会では説明会の場所（5月の）が一ヶ所というのは行政のおごりであり、もっと町民の意見を聞くべき、という指摘を議員から受けました。 町の姿勢がまだまだ不足しているとの認識から、各地で意見交換会をやり始めました。どう反映するかは、いただいた意見次第になります。否決された基本設計の予算に対して、議会から「こうしたほうが良い」と具体的な提案も出ておらず、町も検討が進んでいませんので町民の方の意見を率直に聞きたいと考えています。
参加者	町民の意見を聞いてこれから町はどうするかを検討する、という理解で良いか。わかった。

参加者	町の人口は。税収は。会社でいうところの収入と支出は、町としてどうか確認したい。
事務局	人口は、約 28,000 人で税収は 35~36 億円です。一般家庭でいうところの親の仕送り（地方交付税）もあるので、収入は 80 億円であり、支出も貯金などを含めて 80 億円です。 資料は一般家庭の家計に置き換えた場合の例として、年収 560 万円の家庭とした場合の支出の内訳です。家の増改築 35 万円。子どもへの小遣い（特別会計）89 万円。貯金 37 万円。光熱水費・日用品等 93 万円。住宅・クルマのローン返済 45 万円。医療費 94 万円。維持管理費 6 万円。補助金 28 万円。食費・人件費 115 万円となっています。
参加者	20 億円の庁舎を建てたらどこが増えるのか？
事務局	住宅・クルマのローン返済が 2 万円増えて 47 万円になります。 家計に置き換えた場合の、返済額は年 28,000 円ですが、今、使おうとしている「市町村役場機能緊急保全事業債」という地方債を使えば、先ほどの「親の仕送り（地方交付税）」が 30% 増えるので、返済額が約 20,000 円になります。
参加者	今の庁舎のランニングコストは？
事務局	具体的なランニングコストは、現在の庁舎で毎年、約 3,000 万円かかっていますが、新庁舎になると約 1,800 万円となり、建てて 10 年くらいの間は約 40% 減らすことを目指しています。
参加者	年収 560 万円の一般家庭の家計にすると何%になるのか？
事務局	家計に置き換えた場合の、返済額の年 20,000 円から更に下がり、12,000 円くらいの負担増と考えられます。 実際の返済予定額としては、年間 4,000 万円が基本ですが、先ほどの地方債なら、国が 30% を地方交付税として、後から戻してくれるので、町の負担は年間 2,800 万円に抑えられます。 更に、ランニングコストが下がる分 (-1,200 万円) もあり実質、年間で 1,600 万円程度の負担になるのではないかと考えています。 ただし、先ほどの 30% の交付税措置は、令和 2 年度中に実施設計へ着手することが条件となっており、財政への影響も大きいので、そこを時間的な目標にしています。
参加者	現在の役場の職員数は。新庁舎に入る人数は？
町長	役場庁舎には現在 200 名くらいです。保育士や消防士は含めない人数です。
事務局	当初は保健センターや教育委員会も新庁舎に入ることで考え、それを含め、非常勤も入れて 240 名くらいを想定していました。 国で人数当たりの標準面積を定めていますので、それで 4,800 m ² という必要な床面積を出しています。

参加者	新庁舎または分庁舎の候補地として駅前町民会館もあがっていたか。
事務局	新庁舎・分庁舎の候補地として駅前町民会館は検討していません。今回、庁舎の分散化は考えていません。
参加者	<p>庁舎として、どこかの既存建物を借りるという選択肢もあると思うが、実際には町内に、鉄筋コンクリート造の建物は少ない。高い耐震性も必要な上に、引越しの費用もかなりかかるだろう。現在の庁舎は耐震性が低く、どこかに建替えざるを得ないと思う。ラディアンは大改修を予定しており、敷地内の駐車場に増築し庁舎機能をつけることは考えられる。そうすれば第一駐車場に手をつけることはない。町でそういう選択肢も検討したと思うが、検討結果はどうだったのか。</p> <p>2点目、地区の拠点がこの地域にはあるが、ない地域もあるのですぐに着手して欲しい。</p> <p>3点目、東日本大震災の後、道路整備の補助金がつかなくなり整備が難しくなると聞いた。しかし、道路は傷んで歩きにくい、塀が崩れてきそうなど、問題があるので整備にお金をかけて欲しい。</p> <p>4点目、議会の本会議場は不要で、委員会室だけあれば良い。</p> <p>5点目、教育基金を積み立てて欲しい。子どもがかわいそうだ。</p> <p>6点目、町はこれまで土地を買っている。しかし、町にはお金がないということで小さいサービスをどんどん削り、補助金を削減している。サービスに関係する人が少ないので、声を上げても町に届かない非常に窮屈な状況で、潤滑油を失った状態だと思う。そこへ20億円の庁舎の話になった。新庁舎は防災上必要だと思うが、大事なのはソフト（住民と町の綿密なコミュニケーション）のほうだ。このように、休みの日に地元へ出向いて、話し合いを行なう町の姿勢に敬意を表するが、あと一息頑張っ、落としどころを見つけて欲しい。</p>
町長	<p>庁舎の他に、集会施設など9箇所耐震改修が必要です。9箇所すべてを建替える訳にはいきませんが、地域によっては施設をまとめるなどの話を始めており、予算を組んでいく予定です。</p> <p>道路整備は難しい問題ですが、年次計画をたて順次、実施してまいります。サービスの削減、各種団体への補助金を削減した部分もありますし、一方で小児医療費の無料化拡大など、新たな課題への対応もあります。皆さんの意見を聞きながら進めて行きたいと思っております。</p>
事務局	ラディアンの駐車場への建設については、町も検討しました。ホールへの舞台装置や大道具等の搬入で、大型車の乗り入れがあること、面積的に4,800㎡の規模が難しいこと、工事施工時にラディアンの利用に支障があることから、ラディアンと分離して建設を考え

	<p>ました。</p> <p>議場については、議員にアンケートを実施しました。委員会室と兼用でも良いとの意見があります。否決された基本設計の中で、住民参加のワークショップも予定しておりますので、子育て機能等も含めて検討してまいります。</p>
--	---

参加者	<p>現庁舎は山の下にあり、避難所である小学校の上に位置するため庁舎の移転は必要だと思う。また、庁舎機能の分散化が必要だと思う。免震構造・耐震構造はあてにならないので機能を集中せずに、防災上分散が必要だ。</p>
参加者(他者)	<p>町としては庁舎だけにとどまらず、今後 10 年、安全・教育など財政も含め町全体のことを考える必要がある。集中というのは、怖い一面もある。将来にわたっての防災や安全・安心という観点から見ると、どこの地域で災害がおこるか分からないこともあるので、4,800 m²にとらわれず、通信技術を生かし、庁舎だけに考えを限らないで、どうするかを考える必要があると思う。</p>

参加者	<p>15 億円から 26 億円、20 億円と町の説明にはビジョンがないから変わってくる。単にサービスを受けに町民が庁舎に来るのではない。様々な活動をする町民が場を求めている。庁舎や町民センターの跡地をどうするか。防災を含めた将来の町のビジョンが必要。東海道沿線の駅前再開発ができる余地があるのは二宮町くらいのもんだ。20 億円くらいは埋まっている。今日どうする、明日どうする、補助金がどうだなんて考えないで欲しい。二宮小の土地も含めて、土地がたくさんある。どう使うか真剣に悩んで。ビジョンをつくれば、新庁舎建設なんて簡単な話だと思う。</p>
-----	--

参加者	<p>現庁舎があのもままで良いとは皆思っていないが、町は新庁舎建設ありきで進めている。これまで学校の統廃合の案はなかった。まずは庁舎、次は学校と順番に話を出してくる。その都度計画をたてて、お金の無駄で将来が見えない。例えば、大改修予定のラディアンに庁舎機能を含め、子どもの施設を充実すると、二宮町に移り住んでくる人もいるのではないか。国の交付金をあてにせず計画を組み替えられないか検討して欲しい。</p> <p>次に、新庁舎を建設しても町の財政は大丈夫との説明があったが、50 年後に人口が 17,000 人に減り、税収は半分近くに減って返済額は変わらずでは、実際に使えるお金は減ってくる。もっと丁寧にシミュレーションして説明して欲しい。庁舎は他の施設を活用することも考え、先のビジョンや財政をトータルで提示して欲しい。</p>
参加者(他者)	<p>新庁舎・小中一貫校など、町の全体のビジョン・プランを財政・予算を含めて示して欲しい。</p>

参加者	<p>地方交付税を安定的にもらえるとの説明があったが、実際には施設や人口などの要素から細かく算定されるものだ。人口減となっていけば交付税も減る可能性があると思うので、駅前の開発を進めるなどして人口を増やすことや、税収を上げることを考えているか。</p>
町長	<p>二宮駅北側にある公共用地として、小学校・役場・正泉寺跡地の一体的な活用を頭に描いてはいるものの、もう税金で建物をつくる時代ではないと思います。</p> <p>小中一貫教育は、財政的理由だけではなく、二宮らしく特色あるものと考えていて、カリキュラムも研究中ですので、町民の方との意見交換をまた行いたいと思います。</p> <p>ただ、それを待って庁舎を、というわけにはいかず、まった無しという状況ですので同時並行的に進めたいと思っています。庁舎規模を縮小しましたので、他施設との調整を考えていきます。</p>
事務局	<p>人口が減れば、地方交付税も減ります。一方で、歳入が減れば、併せて歳出も減りますので、少しずつ全体が縮んでいくということになります。もちろん、地方交付税を当てにするだけでなく、公共施設の再配置計画に沿って施設を減らしていくとともに、職員の削減などソフト面も含めてコンパクトな町にしていき、きちんと存続できる町にしていきたいと考えています。</p>

参加者	<p>この地区に消火栓が4箇所あるが、上にある給水池の遮断弁が震度6弱で降りるので使えなくなる。いつ来るかわからない震災時には、頼りになる防火水槽が2箇所あり、ポンプがないので、バケツリレーで消火するよう言われているが、高齢化で無理だ。</p> <p>集中プロパンガスの設置場所が2箇所ある。消防団は勤め人で震災時は消防署も頼れないが、住民だけの消火は無理だ。防災担当として悩んでいる。</p> <p>防災倉庫にガソリンの発電機がある。ガソリンと一緒に毛布や食料を保管しており、せめてガソリン用に油脂庫・保管庫が欲しい。発電機は防水ではないので雨では使えない。室内で使うわけにいかない。これらのことは町長の頭の中に入れて欲しい。</p>
-----	--

参加者	<p>町の、長期とは言わないが、10年計画くらいの、中期の町の方向付け・将来像またその影響を考えて、示して欲しい。それぞれの説明会でも、学校の話合いでも同じ質問が出ると思う。</p>
町長	<p>公共施設再配置計画・町有地有効活用実施計画があり、その中で、短期・中期・長期の方針を示しています。</p>
事務局	<p>公共施設の再配置計画では、施設全体の面積を40年後に35%削減し、経費を40%減らす内容で、そのために施設毎にどうする、いつまでに何を考えると記載しています。</p>

	<p>庁舎は当初、学校に入れたらということも考えていましたが、熊本地震が発生し、学校はまだ空いていないし、災害時の業務を行なう場所が無いということから新庁舎建設の計画となりました。</p> <p>BCP（災害時における業務継続計画）は、業務の場所等に関して改定を考えています。学校は、町の施設全体の床面積の半分を占めており、35%削減計画に直結しています。教育のあり方については教育委員会で検討しておりますが、一方で庁舎は急ぎたいために、学校と別々になっています。</p> <p>再配置の実施計画は、10年間、中期的・長期的にはこう考えると書いていますが、学校・庁舎の方向が決まれば実施計画を見直すこととなっています。これらのように、町は何も考えていないわけではありません。</p>
参加者(他者)	<p>再配置計画は理解しているが、資料に「役場庁舎にフォーカスしている」と書いてあり、他のものを忘れてるように聞こえる。</p> <p>もう一つは、具体的なものをピックアップして進むのは良いが、先に決めたことが後に制約になることがある。ある程度、見通しが立って決めたのだ、ということであればコンセンサスが得られやすい。</p>
町長	<p>再配置計画をこれまでやってきた中で、本日は庁舎が中心のテーマとなっていますが、実は学校もここ何年かで決まろうとしていることだ、ということと言わないと皆さん分りにくかったと思います。</p>

参加者	<p>関係者がいるわけで、必ず抵抗勢力が出るが、だからといって触れずにいくのはおかしいと思う。</p>
町長	<p>学校については一つの案を出し、いろいろと意見をいただきました。駅前再開発の話が出ましたが、都市計画を見直して行くのか、保全していくのか等、様々な意見があると思います。議論を深めていく必要があると思います。総合的な説明が最初にできなかったことは申し訳ありません。</p>

参加者	<p>皆さんの意見は、町の説明の仕方が問題なのではなくて、庁舎は新築という前提ではなく、いろいろな課題を一回並べて、どうあったらいいのかをご検討ください、という意味だと思う。再配置計画の説明では、学校を減らす効率だけの話になっている。町に人を呼び込みたい、町をこうしたいというような総合計画を住民に見せないと、個々の具体的な議論にどうしてもなってしまう。</p>
町長	<p>学校の面積を、財政のために減らすということは考えていません。今後、どうあるべきかを教育委員会に投げかけ、2~3年かけてようやくここで一つの案ができました。子どもにとって良いことは何だろうと考えています。</p>

参加者	電子データが全部ダメな時に年に何回か手作業の訓練はしているのか。また、電源がダメになった時は。
事務局	データのバックアップは庁舎以外のところに分散しています。手作業のことは考えていません。住民のデータは紙でも持っています。

参加者	歳入が減ると歳出も減るとの説明だが、20億円の債務は減らないではないか。そうするとその分他の経費を減らすなり、税金を上げることになるのか。
事務局	だいぶ先のこととは思いますが、いわばダイエットすることになります。債務については、今は相当低いレベルですので、徐々に返済していきます。
事務局	町は行政改革を行いながら取り組んでおり、一番影響が大きいのは人件費だと思います。国や県から、色々な仕事が増えていますが、だからといって職員を増やせないで、例えば部長の人数を減らしたり、昇給のペースを抑えるような取組を常にやっています。今のままで、人口が減って負担が住民にかかるという考えはありません。内部的な改革を随時やっております。
参加者	人口がこのところ変わっている。28,000人から。
事務局	人口調査には、住民基本台帳ベースと国勢調査ベースの2通りあります。国勢調査は5年に1回の実施であり、5年前のデータでは約28,000人です。
町長	先ほど、人口が減るとサービスも減るという話がありましたが、必要なサービスや新たな需要のサービスはキチンと行なう考えです。例えば袖が浦プールは、他に温水プールもあるので休止しました。我慢せざるを得ないサービスが生じる時は、町民に投げかけて検討しますが、必要なサービスを一律に止めることは考えていません。

参加者	例えば消防の人は毎日の様に出ているので、体が心配だ。町長にとって職員は命だ、その辺も考えて欲しい。
町長	働き方改革も指摘されておりますので、均衡を保てるような働き方を進めたいと思います。